

BNL出張報告

03/28/2024 立教 B4 菊池陸大

日程

- **2/13~3/8 (計24日)**

2/13 (JST):日本発, 2/13 (EST):BNL着

3/7 (EST):BNL発, 3/8 (JST):日本着

- 2/13~2/16

買い出し、施設見学諸々

- 2/18~2/24

Physicsでのtraining受講、1008での勉強

- 2/25~3/2

1008にて午後3時~午前3時までROC installationの手伝い

- 3/3~3/7

North sideで作業が始まった為休憩、その後帰国準備

トレーニング

- Collider User Trainingについて

急に開催されたこともあってか爆速でスライドが流れていった。

- RAD-Worker 1 について

オンラインと3時間の対面クラスの2部構成だが、対面ではオンラインでやらなかったことも追加で説明される。

ちゃんとノートをとって勉強しないと普通に落ちる。

定期的に問題が変更されるほか、カンニング対策で列ごとにも問題が異なる。

作業内容

- 1008においてROCインストールの作業を行った。
- 糠塚さんと私で午後3時から午前1~3時位まで担当。
- ROCのsouth sideのインストールを行った。

- 他に、RAD-Workerを取った後はトンネルで少しフォトマルのキャリブレーションをした。

South sideのインストール

- LO/TO訓練を受けていなかったなのでDAQの操作を行った。
- DAC0の値、ラダーやサーバーの選択など。
- 主に糠塚さん、榎園さん、Rachidさんに教えてもらった。

- 基本は調子の悪いラダーを選んで、DAC0の値をいじったりチャンネルをマスクしたりしながらデータを取っていた。
- ケーブルの再接続などは行えないため、糠塚さんとRachidさんが現地で作業をして私が電話で指示を受けてデータを取ったり。

勉強になったこと

- 特定のchipの0 channelに異常なentryがみられるということが分かってそれを調べていたが、その過程でINTTのシステムの事が勉強になった。
- ただ結局対処法は分からなかった。

現地での生活

- 結構快適だった。
- JeainとCheng-Weiもとても親切な方たちで、現地の事を色々教えて頂いた。
- 日本グループの方々にも度々買い出しやご飯、観光に乗っけてって頂いた。

補足:Cavendishの設備

- Apartmentが中々厳しいと向こうの方から聞いたので、参考までにcavendishについて。
- 詳しいことはwikiのBNL滞在に関するページに今書いています。

Cavendishの個室

バスタオルは毎日取り換えてくれる。

→夜勤をして昼間部屋で寝ていると取り換えてもらい損ねやすい

寝るときに冷蔵庫がうるさい。

ヒーターと断熱性はよく、外が雪でも半袖で過ごせる。

遮音性ゼロ



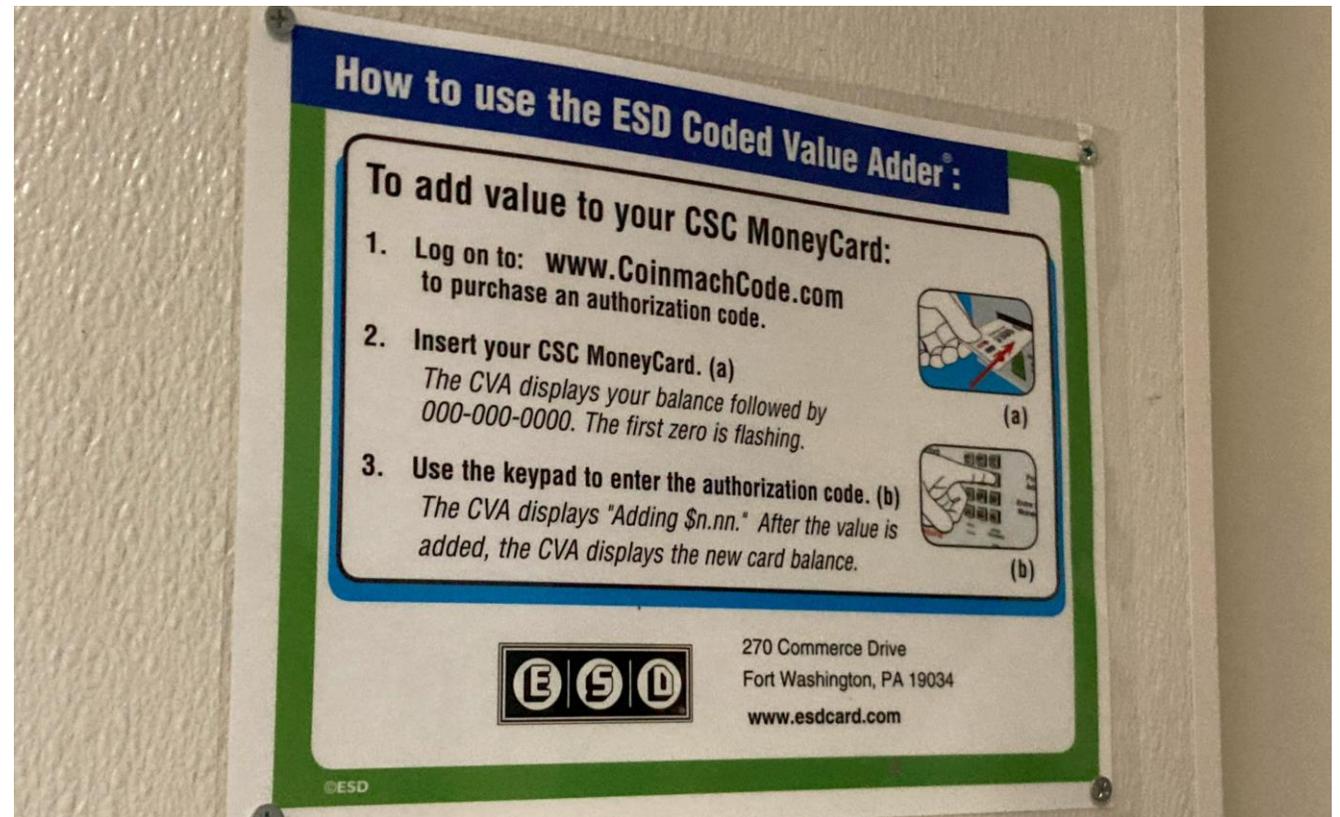
- キッチン
- 見た目はきれい…と見せかけて家電は普通に壊れていたりする
- コンロが非常に弱いうえに2分間目の前から離れると自動で止まる
- ダイニングは早い者勝ち



- シャワー
- 各階に6つずつ（各階30~40人程度）
- 明らかに数が足りないので、夏は時間をずらす工夫が必要になりそう。
- とうかシャワーを浴びるときの荷物置き場がこの椅子1つだけだった。



- コインランドリー
- 建物全体で洗濯機と乾燥機、それぞれ2セット（建物全体で70人程度？）
- 専用のカードをHousing officeで受け取り、webからクレカでチャージする
- 1回あたり計3~4ドル
- 数が少ないのでタイミングを見計らって



今後のこと

- 私が関わったのはsouthサイドだが、再インストール後のデータで何かしたほうがいいのかとは現地の方と少し話した。
- 主に糠塚さん、榎園さん、Cheng-Weiさん
- デッドchの調査？
- 適切なDAC0値の調査？
- ノイズの不均一な振る舞いの調査？
- などなど